

英語科 授業デザイン

日	時：平成 26 年 10 月 24 日（金）第 2 校時（9 時 40 分～10 時 30 分）
学	年： 中学部 3 年
授業場所：	中学部 3 年生教室

1. 単元（題材）名

Unit4 Learn by Loosing Listening Plus 4

2. 単元（題材）の目標

いろいろな不定詞の用法に慣れる。既習の表現を使った内容の英文を聞いて理解する。

3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全 5 時間）

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第 1 時	読みと内容をカードで理解する。疑問不定詞の導入	教材提示装置 IWB
第 2 時	読みと内容をカードで理解する。 It is …for to 動詞の原形 導入	教材提示装置 IWB
第 3 時	読みと内容をカードで理解する。want 人 to 動詞の原形の導入	教材提示装置 IWB
第 4 時	読みと内容をカードで理解する。want 人 to 動詞の原形の練習	教材提示装置 IWB
第 5 時	読みと内容をカードで確認、文字とつなげていく。 既習の英文を聞いて、内容を把握する。 （本時）	

4. 本時の目標

- (1) Unit4 の本文内容を理解し、英文の読みとつづりを確認する。
- (2) TPC を使うことにより、自分のペースで英文を聞く、理解する。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	英語の音楽を聞く。英文が書いてあるカードを読む。
活用する者〔目的〕	・児童・生徒〔学習内容の情報量を少なくする。注意を集中させる。〕 ・指導者〔資料提示〕
活用するコンテンツ	・英文カード ・英語の曲の歌詞 ・デジタル教科書
活用する機器	教材提示装置 IWB PC（指導者用）TPC ヘッドホン

6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<p>一斉学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を聞く 	PC 実物投影機 IWB (指導者)	画面に文字を大きく映して、単語を一つの形としてイメージづけして記憶につなげる。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・読まれるカードの英語を見て、発音し、音と文字を関連付ける。カードの裏を見て意味を確認する。 ・カードで確認した英語の音を思い出しながらつづりを書く。カードでつづりを確認する。 ・デジタル教科書でインタビューを聞いて大まかな意味を理解する。 <p>個別学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TPCで詳しく聞きたい所を自分で操作して聞く。 	TPC (生徒) ヘッドホン (生徒)	覚えている文を口に出してみるよう声をかける。 「聞くこと」・「意味を理解すること」に集中できるよう提示の仕方を工夫する。
ま と め	わかったことをワークシートに記入する。		

7. 本時の評価 (評価の観点・観点別の評価を含む)

英文の音声と意味を理解し、文字につなげることができる。

英文の内容を聞きとるために、TPCを使ってあきらめずに何度も聞くことができる。

8. 準備物 英語の曲の歌詞 ワークシート 英文カード

TPC ヘッドホン PC IWB 教材提示装置